



社会福祉法人

いちばん星

一人ひとりが、  
その人らしく生活できるように



## いちばん星に願いを込めて

親が子を大切に思う気持ち、それがすべてのはじまりです

夜の帳が降りる前、真っ先に夕空に輝く一番星。

「一番星に願いをかけるとうつか叶えてくれるんだよ」子どもの頃、

そんなことを母と話しながら、手をつないで家路を辿った

あたたかい記憶があります。

障がいのある方たちに、支える家族に、

どんなに小さくても明日への希望を照らす灯りになりたい…。

そんな気持ちを社会福祉法人「いちばん星」の名前に込めました。

……… 基本理念 ………

障がいのある方、一人ひとりが  
その人らしく、地域社会で  
生きがいをもって暮らして  
いけるよう支援していきます。

### 私たちの目指すもの

「障がいがあっても生まれ育った街で当たり前の暮らしができるように」。そんな親が子を思う願いから、障がいのある方々の学校卒業後の進路対策として、『市川手をつなぐ親の会』は、『社会福祉法人一路会』を設立。また、『社会福祉法人いちばん星』の前身となる地域作業所をいくつも立ち上げてきました。

地域作業所第一号となる『いぶき作業所』は、昭和62年にわずか4名の利用者様からスタート。その後、地域作業所、生活ホーム、喫茶店など、“障がいのある方々が地域で暮らしていくための場”を一つひとつ作り出してきました。

平成16年に『市川手をつなぐ親の会』は、『社会福祉法人いちばん星』を設立。障害者自立支援法のもと、各地域作業所を『いちばん星』の傘下に入れることにより、法内事業に移行しました。法人設立後は、地域のニーズに応えるべく各種事業を立ち上げ、いまでは200名を超える仲間がいます。

『いちばん星』は、地域作業所時代に培った“与えられる福祉ではなく、自分たちが創っていく福祉”の精神を忘れずに、一人ひとりの生活により添った活動をしています。障がいのある人がその人らしく地域社会の中で生きがいをもって暮らしていくことを目指しています。

社会福祉法人 いちばん星  
理事長 森田美智子

# 障がいのある方がそして家族が 生まれ育った街ですっと笑顔で暮らせるように・・・

社会福祉法人  
一路会

市川手をつなぐ  
親の会

三者が連携し、障がいのある方が地域の一員として  
生き生きと生活できる環境とサービスを実現します



社会福祉法人いちばん星

自己実現に向けた活動の充実  
豊かな地域生活の実現  
権利擁護の推進  
家族支援の推進  
地域との連携・社会参加など



## 各種事業を運営し、さまざまな角度から障がいのある方を支援しています

いちばん星の就労継続支援B型事業所では、利用者様一人ひとりが最大限に能力を発揮できる環境作りや働く機会の拡大に取り組んでいます。また、利用者様が周りの人たちとより良い人間関係を築けるように、自分の役割、責任、充実感を得られるように支援しています。

いちばん星の生活介護事業所では、利用者様の個性に応じてさまざまな活動(作業活動、文化的活動、レクリエーション活動など)を行います。利用者様の健康維持と安定した日常生活を送れるように、そして一人ひとりがその人らしい生活を組み立て、豊かな生活が送れるように支援しています。

いちばん星は、地域の中での普通の暮らしを目指し、グループホームを用意しています。利用者様は、必要な生活上の支援を受けながら暮らしています。いちばん星の全事業所がバックアップを行い、より安心・安定した生活が送れるように支援しています。

就労継続  
支援B型  
事業

相談支援  
事業

生活介護  
事業

居宅介護・  
移動支援  
事業

グループ  
ホーム

いちばん星相談支援事業所では、相談支援専門を配置し、地域の利用者等からの日常生活全般に関する相談およびサービス等利用計画に関する業務(アセスメント・計画作成・モニタリング)を行っています。

いちばん星の移動支援事業所では、買い物や通院、余暇活動等外出のお手伝いをしています。居宅介護事業所では、ご自宅にヘルパーを派遣し、入浴やトイレ介助、調理や洗濯、掃除等個々のニーズに合わせた支援をしています。

## ★ いちばん星の歩み

- 昭和28年 市川手をつなぐ親の会発足
- 昭和62年 市内初の地域作業所「いびき作業所」開所  
※以降、市川手をつなぐ親の会が母体となり、事業所などの開設・運営を推進
- 平成5年 地域作業所「きらら作業所」開所
- 平成6年 援助就労の場「カフェテラスぴっころ」開店
- 平成12年 生活ホーム「いびきらホーム・楽居」開所
- 平成13年 生活ホーム「いびきらホーム・華楽居」開所  
地域作業所「ぼれぼれ」開所
- 平成14年 地域作業所「おおぞら」開所
- 平成15年 地域作業所「まあぶるはうす」開所
- 平成16年 社会福祉法人「いちばん星」設立  
※以降、市川手をつなぐ親の会と連携し、いちばん星が中心となり、障がいのある方により役立つ多様なサービスの場の実現を推進  
「いびき作業所」が小規模通所授産施設「いびき」に移行  
地域作業所「ウェーブ」開所
- 平成17年 地域作業所「もこ」開所
- 平成18年 障害者自立支援法施行  
生活ホーム「楽居」「華楽居」がグループホームに移行
- 平成19年 「きらら作業所」「まあぶるはうす」「もこ」「ぼれぼれ」「おおぞら」「ウェーブ」が生活介護事業所に移行、小規模通所授産施設「いびき」が就労継続B型事業所に移行、それぞれがいちばん星の傘下となる
- 平成20年 「カフェテラスぴっころ」が就労継続B型事業所に移行し、いちばん星の傘下となる
- 平成23年 生活介護事業所「くるみ」開所  
グループホーム「暖家」開所
- 平成24年 多機能型事業所「ぼらりす」(就労継続B型&生活介護)開所
- 平成25年 いちばん星相談支援事業所開所
- 平成26年 生活介護事業所「そらな」開所
- 平成28年 グループホーム「おりひめ・ひこぼし」開所  
居宅介護・移動支援事業所「ミルクウェイ」開所
- 平成29年 市川市より「チャレンジ国分」(就労継続B型)が運営移行される



社会福祉法人 いちばん星

市川市国分3-22-2

TEL.047-371-4172 FAX.047-371-4171

HP <http://www.ichibanboshi2004.com/>

Mail [polaris2012@sage.ocn.ne.jp](mailto:polaris2012@sage.ocn.ne.jp)

見学やご利用を希望される方は、お気軽にご連絡ください。また、ボランティアとして一緒に活動を希望される方からのご連絡もお待ちしております。

# 1 いぶき

TEL.047-339-3172  
市川市南大野 3-8-18

定員  
20名



クッキー作りや下請け作業を中心に、毎日頑張って働いています。クッキーはいちからすべて手作りです。種類も豊富ないぶきのクッキーをぜひ一度お試しください。  
利用時間/9:00~16:30 土・日・祝日休

# 2 ぴっころ

TEL.047-320-3339  
市川市鬼高 1-1-4 1F

定員  
10名



障がいのある方がウェーター・ウェイトレスとして働いています。地域のみなさまに愛される喫茶店を目指して仕事に取り組んでいますので、ぜひご来店ください。  
利用時間/9:30~17:30 月曜休

# 3 チャレンジ 国分

TEL.047-374-1800  
市川市国分 3-22-27

定員  
40名



定員が40名の大きな事業所です。主に下請け作業を頑張っています。昼休みにはソフトボール部が大会に向けて練習をしています。事業所の見学、ボランティア随時受付中です。利用時間/9:00~16:00 土・日・祝日休

# 4 ぼらりす

TEL.047-371-4172  
市川市国分 3-22-2

定員  
40名

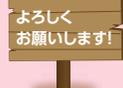


バリバリと仕事を中心に活動する就労継続B型、余暇活動も取り入れながらのんびり活動する生活介護。一人ひとりが力強く自分を発揮する場所を目指します。就労継続B型は、素材感を活かした手作りジャムの製造・販売を行っています。

利用時間 / B型 9:00~16:30 土・日・祝日休 生活介護 9:00~16:00 土・日・祝日休

## いちばん星の商品をみなさまのお店に!

いちばん星の各事業所では、確かな品質管理のもとでクッキー、ジャム、ケーキ、梅干しなどの食品、また裂き織り(さきおり)製品などの自主製品の製造・販売を行っています。さらに、清掃作業やポストイングなどの下請け作業を行い、この売上で利用者様の工賃を支払っています。「どこで買えるの?」「うちのお店で自主製品の販売をしてみたい」「ポストイングなどの仕事を依頼したい」など、みなさまからのご連絡をお待ちしています。

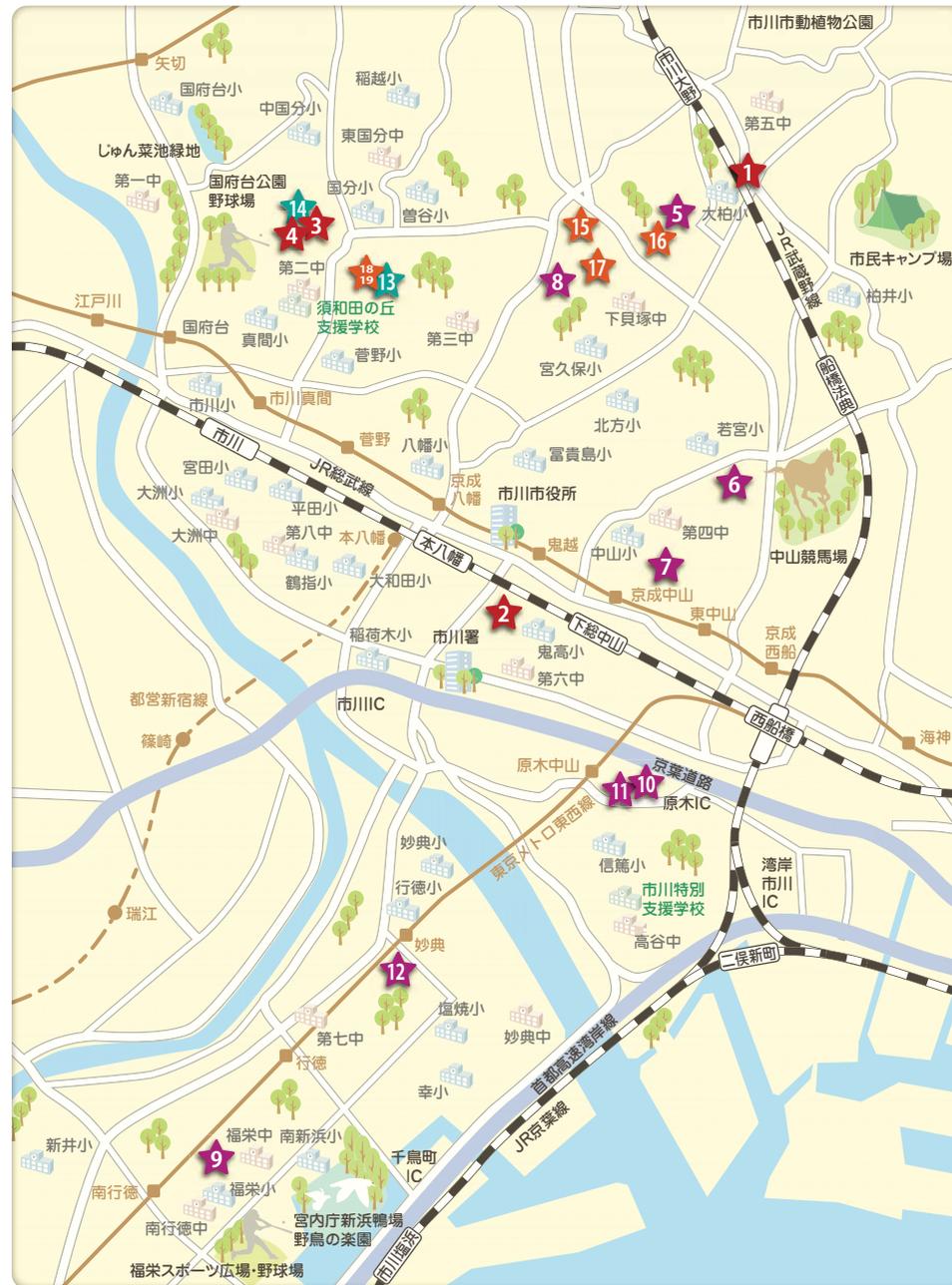


●お問い合わせは 社会福祉法人いちばん星「ぼらりす」まで  
TEL.047-371-4172 FAX.047-371-4171  
e-mail polaris2012@sage.ocn.ne.jp



# いちばん星、見~つけた!

もっとあなたの側で、あなたの願いが届く、そんなぬくもりある事業所を目指しています



5 きらら

TEL.047-339-7000  
市川市大野町 2-982

定員  
12名



焼き菓子、漬け物(らっきょう・梅干し)の手づくり、各種内職・屋外作業に加え、健康づくり、レクリエーション、創作活動など、自分たちらしく思い切り楽しんでいます。  
利用時間/9:00~16:00 土・日・祝日休

6 まあぶる はつす

TEL.047-302-5223  
市川市若宮 3-43-8

定員  
10名



一人ひとりにあった生活リズムを作るための活動が中心です。その中でポストिंग、チラシ挟み込みなどの下請け作業、また縫製品や紙製品などの自主製品を製作しています。利用時間/9:00~16:00 土・日・祝日休

7 もこ

TEL.047-333-7181  
市川市中山 3-9-4

定員  
10名



自主製品として織り機を使った製品を作っています。また、レクリエーション活動を通じて、一人ひとりのペースにあわせた、さまざまな活動も行っています。利用時間/9:00~16:00 土・日・祝日休

8 くるみ

TEL.047-375-2922  
市川市下貝塚 1-16-3 C棟

定員  
8名



グループホームの食事作りや内職作業を行っています。他にもビーズを使ったさまざまな製品を製作し、地域のお祭りや福祉の販売会などで販売しています。利用時間/9:00~16:00 土・日・祝日休

13 ミルキーウェイ

TEL.047-710-5960  
市川市東国分1-11-3

アフター5や休日にプールやカラオケ、テマパークやショッピングセンター等へ楽しくお出かけができるように外出支援を行っています。一人ひとりの想いに寄り添ったサービス提供を目指しています。

受付時間/9:00~18:00  
サービス提供時間/依頼に応じた時間  
受付・サービス提供日/  
12月30日~1月3日を除く毎日



14 いちばん星相談支援事業所

TEL.047-371-4172  
市川市国分3-22-2(ぼらりす内)

『働きたい』『休日に外出してみたい』『福祉サービスのことが知りたい』『将来の生活が不安』『日中、通えるところがあれば』等々、お気軽にご相談ください。相談支援専門員が相談をお受けし、希望に添えるよう一緒に考えます。利用時間/9:00~17:30 土・日・祝日休



9 ぼれぼれ

TEL.047-300-2666  
市川市福栄 1-10-20

定員  
10名



下請け作業や自主製品作りを行っています。レクリエーションでは、市川市を出ることも。いつもおしゃべり好きな人たちが訪れる、和やかな雰囲気です。利用時間/9:00~16:00 土・日・祝日休

10 おおぞら

TEL.047-327-5559  
市川市原木 1-19-21 2F

定員  
10名



手作りクッキー製造(卵不使用)、自主製品制作、販売会、下請け作業、健康維持活動、レクリエーションなどの活動を行っています。クッキーはギフトの注文も承っています。利用時間/9:00~16:00 土・日・祝日休

11 そらな

TEL.047-711-1079  
市川市原木1-19-22 1F

定員  
10名



下請け作業や畑作業が中心です。作業以外では、毎日のスケジュールにウォーキングやストレッチ運動など、健康増進のプログラムを組み込み、お出かけや買い物などを取り入れて、のんびり活動しています。利用時間/9:00~16:00 土・日・祝日休

12 ウェーブ

TEL.047-711-3191  
市川市富浜2-10-18

定員  
10名



日々地域のみなさまにあたたかく見守っていただきながら、内職・公園清掃・畑作業・ステンシルの製作などを行っています。余暇支援・ウォーキング・ダンスなどの活動も充実しています。利用時間/9:00~16:00 土・日・祝日休

15

らっきよ  
楽居



定員  
5名

市川市下貝塚

16

はならっきよ  
華楽居



定員  
4名

市川市大野町

17

たんけ  
暖家



定員  
4名

市川市下貝塚

18

おりひめ  
ひこぼし



定員  
各5名

市川市東国分